

社会福祉法人ゆずり葉 ゆめランチ
武雄市武雄町大字昭和 10 番地 10
☎ 0954-23-8870
【営業時間】8:00~17:00 頃まで
※テイクアウトは 11:00~13:00 のみ
正月とお盆期間以外年中無休
駐車場あり



次の世代を担い続けるゆずり葉

社会福祉法人ゆずり葉の理事長である梶川ゆり子さん（54）の「第12回女性起業家大賞」奨励賞の受賞が決まった。梶川さんは2008年に障がいを持った人の就労の場にとNPO法人「すずらん」を設立。すずらんではリサイクル事業や内職、弁当製造を行う「ゆめランチ」の事業を運営し、障がいの度合いに応じ個別にきめ細やかな支援を行ってきた。

社会からの信用度を高め、持続性の高い事業ができる組織を作りたいと今年の4月に社会福祉法人ゆずり葉を設立。ゆめランチの事業をゆずり葉に引き継ぐ。世代が変わっても責任を持って、安定して継続できる組織にしたいと、次の葉っぱが出ると自ら葉を落とし樹の栄養となる「ゆずり葉」を法人の名前にした。

街の真ん中で美味しいお弁当を

ゆめランチでは職員と一緒に知的や精神、身体に障がいを持った人がスタッフとして働いている。この店では一人暮らし高齢者配食サービスの他に仕出

出し弁当の受注や昼のテイクアウトの営業も行う。ゆめランチのお弁当の最大の特長は健康志向であるということ。栄養士がバランスよく献立を考え、化学調味料・保存料は使用しないなど、こだわりの弁当を販売する。佐賀県健康づくり協力店にも選ばれた。弁当は人気の日替わり弁当を含め常時6種類（350円）あり、昔ながらの惣菜も取り扱う。

「ゆめランチは健康志向でおいしいお弁当のお店。なので、街の真ん中でかわいい外観の建物のお店にしました。これからどんどんリピーターを増やしていきたいですね。それが直接、スタッフの工賃アップにつながりますから」と梶川さんは楽しみに語る。

障がい福祉で高齢福祉を

今後、親が亡くなり高齢になっていくスタッフをどう支援していくのかがこれからの課題である。障がいがあっても地域社会で自立して幸せに生活し、ご家族に安心してもらうことが使命だと考えている。今後を見据え、ケアホームの建設も視野に入れている。現在、ゆめランチでは市の委託事業で

高齢者1人暮らし世帯などへの配食サービスを提供している。毎日15時から17時の間に弁当を配達し、配達の際は手渡しと声掛けを行い安否確認している。これまでもボヤを防いだり、救急車を呼んだこともある。今後はさらに独自でも高齢者の方や買い物難民と言われる方へ配食システムを広げ、社会のニーズに応えたいと考えている。これからもゆずり葉は「社会に貢献する努力」という理念のもと、地域福祉の一翼を担っていく。

プロフィール

梶川 ゆりこ（かじかわ ゆりこ）

社会福祉法人ゆずり葉 理事長
これまでも武雄市手をつなぐ育成会会長、佐賀県特別支援学校 PTA 連合会会長などを歴任。自身にも自閉症に加え知的障がいのある一人息子（19）がいる。市内3つの事業所を就労継続支援事業B型で運営。

